

# 東日本大震災と私

作成者 Y. S1

## 地震発生日時：2011.03.11 <14:46>

上記サイトでは地震発生時刻、被害状況、被災地などが載っています。

## ◇地震当日 2011.03.11 の私の体験◇

その日は卒業式前日ということで、クラスのみんなど離散会をしていました。「最後だから・・・」ということで校内鬼ごっこをすることになりました。私の学校はかなり古い学校なので数人が走っただけで結構な揺れがあります。だから午後 02 時 46 分に地震が来た時、私たちは「全員で走り回っているせいだろう」と思っていました。しかし、しばらくしても揺れがおさまらなかつたので「あ、地震だ！」と認識しました。今まで体験したことがないくらい強い地震だったのでとても恐怖感を覚えました。結局離散会は中止、卒業式は延期になりました。

家に帰ったらかろうじて水道とガスは通っていましたが、電気は止まっていた。その日はとても寒い日だったので反射式ストーブをつかって寒さをしのぎました。

## ◇地震後 3 ヶ月間の私の動き◇

### \* 3 ヶ月前からの私の心情 \*

今までにないくらい大きな地震だったから、とてもびっくりしました。地震後間もない頃は今まで生活してきた環境と全然違う環境の中で生活したので戸惑いや焦り、苛立ち、悲しみなどの負の感情が自分の頭の中でサイクルしていたことを覚えています。「これから自分たちの生活はどうなってしまうのだろう」と思うと過ぎていく時間がとても悲しかったです。

ふと、三陸方面の被災地の人たちの思いをテレビで見たとき、「私の今の生活でもとても救われている」と感じました。また、「この人たちの為に自分にできる精一杯のことをしてあげたい」と思いました。とはいっても震災地に行くことはできないので、いつでもできる被災地のためにできることをすることにしました。

### \* 私のやったこと \*

- ・ ガソリンがなかったからガソリンスタンドに行ったが、長蛇の列だった。
- ・ ラジオで今後の情報を聞いたりした。
- ・ 節約を心がけた。

- ・ 節水、節電を心がけるようにした。
- ・ 乾電池を探してお店を渡り歩いた。
- ・ 被災募金をした。
- ・ 大根に竹串を刺して大きな蠟燭を立てて電気をつけなかった。

#### ◇今、私達にできること◇

- ・ 節水、節電を続ける。
- ・ 募金活動などに積極的に参加する。
- ・ ボランティア活動をする。
- ・ 地震が来たときに備えておく。(避難場所の確認など)

震災地の為、自分の命を守るため、必要最低限の努力と我慢はしなければならないと思います。学生のである私達が震災地についてボランティアをするのは難しいかもしれませんが、身近なところから活動していくことが大切なのではないかと思います。

#### Summary

*If you want to help victims, you should save electricity and use water sparingly.*

*We must not forget the disaster of that day.*

*We should hand on our experiences about this earthquake disaster to the next generation.*

*Do you think now of a stricken area?*

*Each person's consideration saves Japan.*